

集合住宅に使用されている乾式二重床の音環境に関する手引書「集合住宅の音環境 - 乾式二重床のQ & A - 」を作成！

株式会社熊谷組（取締役社長 大田弘，本社：東京都新宿区）は，信州大学（学長 小宮山淳、住所：長野県松本市）工学部山下恭弘教授監修のもと，有限会社泰成電機工業（代表取締役社長 丸山光也，本社：長野県駒ヶ根市），フジモリ産業株式会社（代表取締役社長 藤森行彦，本社：東京都品川区）と共同で，「集合住宅の音環境 - 乾式二重床のQ & A - 」と題した手引書を作成いたしましたのでお知らせいたします。

1．概要

集合住宅を設計する段階で音環境，特に床衝撃音レベルは必須の検討項目の一つになっています。

昨年2月に集合住宅の床衝撃音に関する設計法をまとめた「インピーダンス法による床衝撃音レベル予測手法の解説」として提案し，設計事務所やデベロッパーなどに配布いたしました。

その後，コンクリートスラブ素面の床衝撃音レベルの予測のみでなく，乾式二重床を施工した場合の音環境性能はどうなるのかを知りたいとの要望が多く寄せられました。そこで，信州大学工学部の山下恭弘教授に監修いただき，乾式二重床について判りやすくまとめた「集合住宅の音環境 - 乾式二重床のQ&A - 」と題した解説書を作成し，配布することとしました。

2. 内容

この解説書は、集合住宅の

- (1) 乾式二重床について、歴史的背景から特徴、試験方法、カタログ性能の見方、床衝撃音遮断性能を確保することができる乾式二重床の仕様を詳しく解説
- (2) 乾式二重床の音環境に関する疑問について、Q & A形式でわかりやすく解説
- (3) 乾式二重床を用いた集合住宅の床衝撃音レベルの実測データを紹介

から構成されています。内容はできるだけわかりやすくなる様に、乾式二重床の構成部材、構造の断面などの図表を豊富に示す工夫をしております。

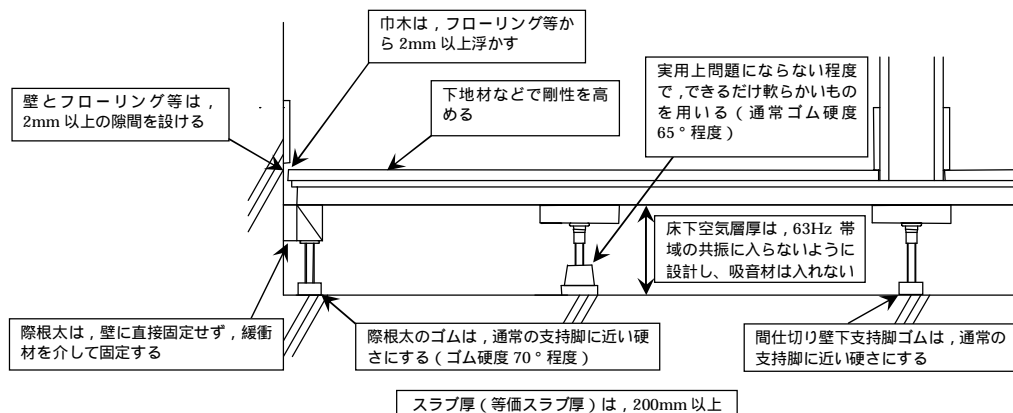


図 床衝撃音遮断性能を確保できる乾式二重床の仕様例

3. 今後の展開

今後、集合住宅の乾式二重床に関する重要なツールとして位置付け、デベロッパーや設計事務所などに対して積極的に提案していく予定です。さらに、本手引書をご覧になった方から、忌憚のない評価・意見を頂き、より使いやすい手引書に仕上げていくよう、今後も継続的に検討をしていく予定であります。なお、本手引書は下記のホームページのどこからでも申し込み頂けます。

信州大学 工学部 社会開発工学科 山下研究室

<http://yamalab300.shinshu-u.ac.jp/home/toppage.htm>

株式会社熊谷組

<http://www.kumagaigumi.co.jp/>

有限会社泰成電機工業

<http://www.bankyo.co.jp/>

フジモリ産業株式会社

<http://www.fujimori.co.jp/>

有限会社音研

<http://www.otoken.co.jp/>

本技術に関する問い合わせ先

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社 熊谷組 広報室

室長 藤島 幸雄

担当 石賀 慎一郎

(電話 03-3235-8155)

【技術に関する問い合わせ先】

株式会社 熊谷組 技術研究所 居住環境研究部 音環境研究グループ

部長 大脇 雅直

担当 財満 健史

(電話 03-3235-8724)

有限会社 泰成電機工業

専務取締役 堀内 一治

担当 石丸 岳史

(電話 0265-83-1138)

フジモリ産業株式会社

部長 浜口 浩孝

担当 西野 嘉一

(電話 03-5789-2381)